



Subaru

昇 男声合唱団

ニュース No.291 '11.03.08

37名の出席で、たっぷりレッスン...3月4日(金)...

□ 3月4日(金)は、岡邑さんの体操、檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、静さんのピアノで、「林道人夫」、「百万本のバラ」、「箱根八里」、「シルクロード」と奈良紫金草コンサートに向けて、「埴生の宿」、「しあわせは空の上に」とたっぷりレッスンしました。出席は今年に入って最高の37名でした。



「奈良紫金草コンサート」にゲスト出演しました

...3月6日(日)...

□ 3月6日(日)は奈良紫金草合唱団セカンドコンサートが法隆寺にある「いかるがホール」で行われ、吉田さんの体操のあと、昇はゲスト出演として、本並先生の指揮、静さんのピアノで、「埴生の宿」、「しあわせは空の上に」、「ねがい」と「I've got Six Pence」を元気よくうたい上げ、あたたかい拍手を得ました。また、昇のステージに先立ち、「無言館第一章」と「第五章いのちへの伝言」を、奈良紫金草、関西紫金草、全国紫金草と昇のメンバーの合同で歌いました。昇のメンバーの参加は30名でした。



「紫金草物語」の熱演、「ジクール・アンサンブル」との共演

□合唱朗読構成「紫金草物語」が「ジクール・アンサンブル」との共演で上演されました。ステージに立ったメンバーは、奈良紫金草合唱団、「紫金草」をうたう特別合唱団、関西紫金草合唱団、関東の紫金草合唱団のみなさんで、さすが長年うたい込んだ実力がいかんなく発揮され、眼がしらと胸のあつくなる素晴らしい演奏を披露しました。

□「ジクール・アンサンブル」の皆さんは、二胡、楊琴、チェロ、リンベ・笛子、民族パーカッションの5人のメンバーで構成され、アジア各地の民族音楽やオリジナルまで幅広いレパートリーを演奏するアンサンブルですが、今回は、南川弥生さんのアンサンブル編曲により日本初演となる「紫金草物語」のコーラゴ演奏を成功裏に披露し大好評を得ました。



会場ロビーに展示の「紫金草」の布絵の大作



皆で朝の体操

□「打上げ」が同じ「いかるがホール」の研修室でおこなわれ、昴のメンバーも参加して、交流をふかめつつ慰労をしました。

